

DCF5002

C5000 シリーズ

クリップ・ファイル・モジュール

取扱説明書

Ver 1.09



COSMIC ENGINEERING

株式会社コスミックエンジニアリング

はじめにお読みください

ご使用上の注意

正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。

お読みになった後は、必ず装置の近くの見やすいところに大切に保管してください。

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表しています。



注意

この表示内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を表しています。



左の記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。



左の記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。



左の記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。

万一、製品の不具合や停電などの外的要因で映像や音声の品質に障害を与えた場合でも、本製品の修理以外の責はご容赦願います。


警告
■ 万一異常が発生したらそのまま使用しない

煙が出ている、変なおいがる、異常な音がする。

このような時はすぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いたあと、本製品を設置した業者またはメーカーに修理を依頼してください。


■ お客様による修理はしない

お客様による修理は危険ですので、絶対におやめください。


■ 不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり倒れたりして、けがの原因となることがあります。


■ 内部に異物を入れない

通風口などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。万一内部に異物が入った場合は、まず本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。


■ 本体フレーム等の天板等を外したり、改造をしない

内部には電圧の高い部分がありますので、触ると感電の原因となります。機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。


■ ご使用は正しい電源電圧で

表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災・感電・故障の原因になります。


■ 雷が鳴り出したら電源プラグには触れない

火災・感電の原因になります。


■ 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む

ショートや発熱により、火災・感電の原因となります。


■ 電源ケーブルを傷つけない

電源ケーブルを加工しない。無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない。電源ケーブルの上に機器本体や重いものを載せない。電源ケーブルを熱器具に近づけない。火災・感電の原因となります。


■ 機器の上に水や薬品等が入った容器を置かない

こぼれたり、中に入った場合、火災・感電・故障の原因となります。

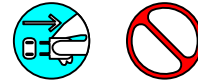

■ 機器の上に小さな金属物を置かない

万一内部に異物が入った場合は、まず本体の電源を切り、電源プラグを本体から抜いてください。火災・感電・故障の原因となります。




注意
■ 電源プラグを抜くときは

電源プラグを抜くときは電源ケーブルを引っ張らずに必ずプラグをもって抜いてください。ケーブルが傷つき、火災・感電の原因となります。


■ 濡れた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因となることがあります。


■ 次のような場所には置かない

火災・感電の原因となります。
 湿気やほこりの多いところ、直射日光の当たるところや暖房器具の近くなど高温になるところ、油煙や湯気の当たるところ、水滴の発生しやすいところ。


■ 通風孔をふさがない

本体には内部の温度上昇を防ぐための通風孔が開けてありますので、次のような使い方はしないでください。内部に熱がこもり、火災の原因となります。あお向け、横倒、逆さまにする。風通しの悪い狭い場所に押し込む。


■ 重いものを載せない

機器の上に重いものや本体からはみ出る大きなものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となります。


■ 機器の接続は説明書をよく読んでから接続する

本体の電源を切り、各々の機器の取扱説明書に従って接続してください。指定以外のケーブルを使用したり延長したりすると発熱し、火災・やけどの原因となります。


■ 長時間使用しないときは電源プラグを抜く

安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。


■ お手入れをする時は電源プラグを抜く

安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。感電の原因となることがあります。



仕様および外観は改良のため、予告無く変更することがあります。
 本機を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。
 海外仕様、DC入力仕様については弊社営業までお問い合わせ下さい。

目次

表紙.....	1
はじめにお読みください.....	2
目次.....	5
1. 概要.....	6
2. 構成.....	6
3. 機能.....	6
4. ブロック図.....	7
5. 操作説明.....	7
5-1.フロント、リア入出力及び LED 表示.....	7
5-2.フロントモジュール設定.....	9
6. フレームへの取付方法.....	9
7. SNMP 設定情報.....	10
8. コンフィグ設定ファイル・フォーマット.....	18
9. 画像ファイル、音声ファイルの格納.....	20
10. コネクター ピンアサイン表.....	20
11. 定格および電気的特性.....	21
12. お問い合わせ.....	21

1. 概要

- DCF5002 は C5000 モジュールシステムに搭載可能な、ロゴマークやちよい待ち動画などを送出するクリップ・ファイル・モジュールです。
- アニメーションは、1920x1080 ドットで最大 60 秒分の容量があり、8 パターンまで登録できます。
- 音声は、トーン、wav ファイル再生、サイレンスの設定ができ、8 パターンまで登録できます。
- C5000 シリーズ システムフレーム C5002 (2RU) , C5001 (1RU) に搭載可能です。
- 欧州 RoHS 指令に適合しております。

2. 構成

DCF5002 は本体と付属品で構成されています。

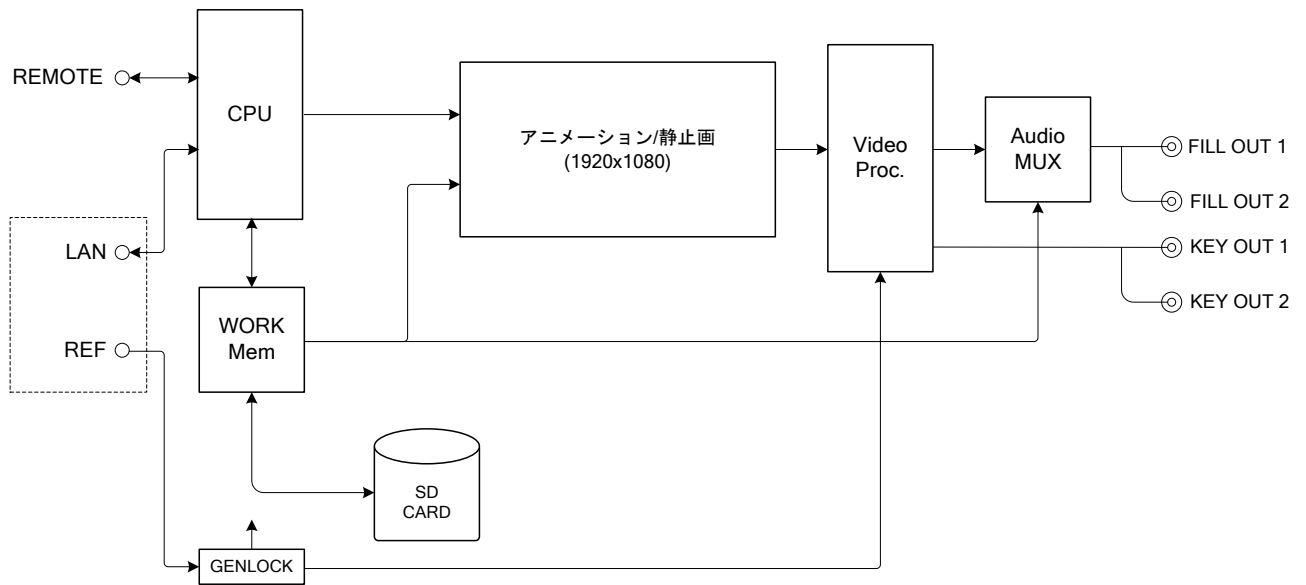
下記の表の通り揃っていることを確認してください。

品名	型名	数量	備考
クリップ・ファイル・モジュール	DCF5002	1	本体
取扱説明書		1	本書
設定アプリケーション		1	オプション
設定アプリケーション・取扱説明書		1	オプション
検査合格証		1	

3. 機能

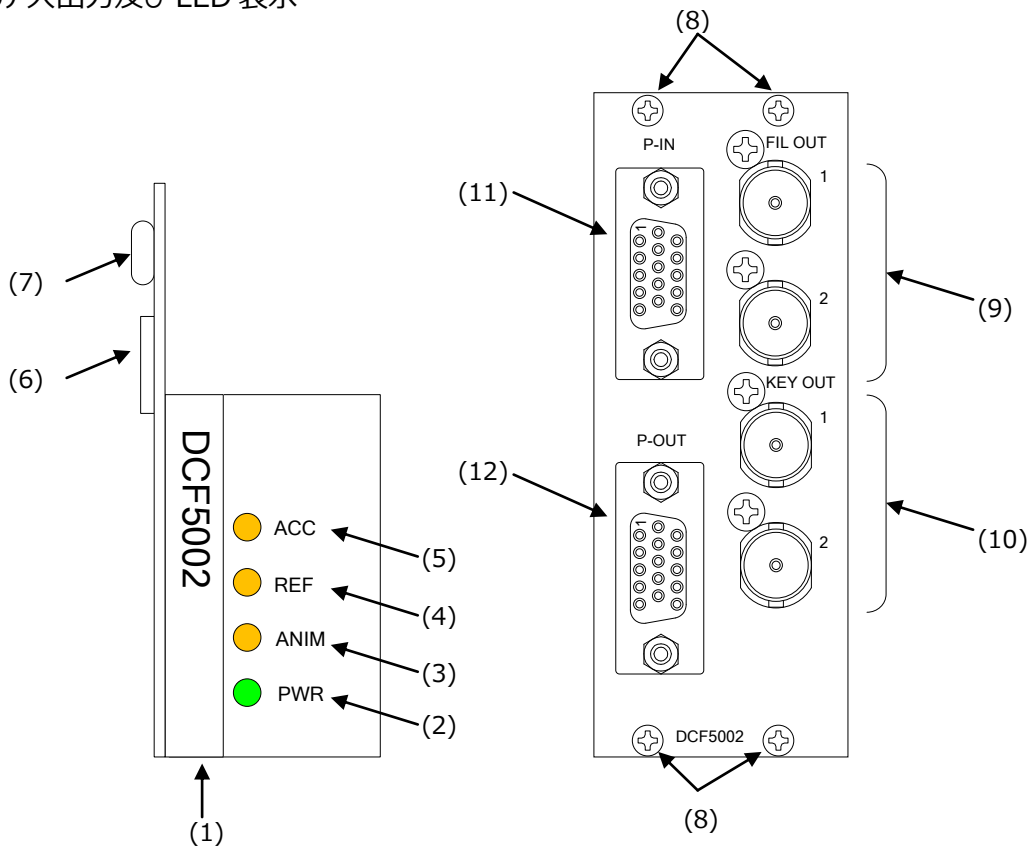
- ・1920×1080 ドットの静止画とアニメーション（動画）を送出します。
- ・静止画、アニメーションは 1920×1080 ドットで最大 60 秒分の容量があり、8 パターンまで登録できます。（60 秒分のメモリを 8 パターンで共有します）
- ・音声は非圧縮 2ch の WAV ファイルで最大 40 分の容量があり、8 ファイルまで登録できます。
また、トーン信号(16ch)を出力することもできます。（SILENCE/400/800/1000/2000Hz、0~-63dBFS）
- ・アニメーション、静止画の登録・設定は、設定アプリケーション（オプション）を使用して Windows 上で行います。（SD カードに保存）
- ・GPI により、アニメーションのスタート/ストップを行うことができます。
- ・パラメーターの設定は SNMP による設定か、SD カード内の設定ファイルを直接編集することにより設定します。
- ・活線挿抜に対応しています。
- ・SNMP に対応します。
- ・映像信号は 3G-SDI(1080/59.94p レベル A/B)、HD-SDI(1080i/59.94i)に対応します。

4. ブロック図



5. 操作説明

5-1. フロント、リア入出力及び LED 表示



(1) フロントモジュール引き出し取っ手

(2) 電源ランプ(PWR) 電源投入時 緑点灯

(3)アニメーション実行ステータス LED(ANIM)

アニメーションを実行している	----	橙 点灯
アニメーションを実行していない	----	消灯

(4)リファレンス・ステータス LED(REF)

リファレンス正常	----	橙 点灯
リファレンス異常	----	消灯

(5)SD カードアクセス LED(ACC)

マイクロ SD カードアクセス中	----	橙 点灯
マイクロ SD カードアクセスなし	----	消灯

マイクロ SD カードに格納された設定ファイルを読み込み、設定内容にエラーがあった場合は、アクセス終了後、橙 点滅します。

(6)マイクロ SD カードスロット

設定ファイルやイメージファイルを格納するマイクロ SD カードスロットです。

(7)マイクロ A/B USB コネクター

内蔵プログラムアップデート用の USB コネクターです。(本バージョンでは未対応)

(8)リアモジュール固定ネジ 4 カ所

(9)FIL OUT

FILL 信号を出力します。

(10)KEY OUT

KEY 信号を出力します。

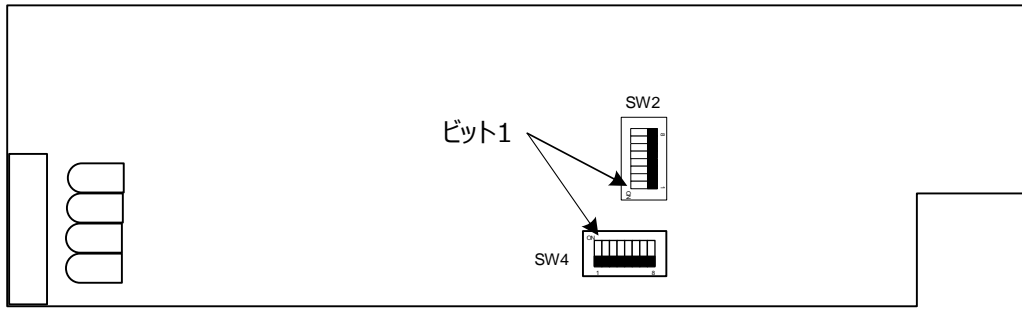
(11)P-IN

外部制御機器と接続し、アニメーションもしくは、静止画出力のスタート/ストップを制御します。

(12)P-OUT

アニメーションもしくは静止画出力中であることを接点出力します。

5-2.フロントモジュール設定



SW2 出荷時は、すべて OFF です。

ビット	内容
1-8	Reserved

SW4 出荷時は、すべて OFF です。

ビット	内容
1-8	Reserved

6. フレームへの取付方法

6-1 リアモジュールをスロットに挿入します。

6-2 リアモジュール固定ネジを 4ヶ所止めます。

6-3 フロントモジュールを挿入します。リアモジュールの若い番号と同じスロット番号に確実に挿入します。

7. SNMP 設定情報

DCF5002 は SNMP による監視が可能です。

DCF5002 は[1.3.6.1.4.1.47892.2.1.39.]の後に、以下のオブジェクト識別子を加えて情報を取得・設定します。

index は DCF5002（本モジュール）が搭載されているスロット番号で、C5002 では 1～20、C5001 では 1～6 となります。

また、ACCESS 欄の記号は、『RO:読み取り専用』、『R/W:読み書き可能』、を示しています。Get/Set 項目の斜体太文字が初期値です。

オブジェクト識別子	SYNTAX	ACCESS	BYTE	内容	Get/Set 項目	Trap
ProductId 10.1.10.index	INTEGER	RO	4	プロダクト ID 情報	39	
ProductDescr 10.1.11.index	OCTET STRING	RO	128	プロダクト説明	<i>“DCF5002 : Clip File Module”</i>	
FwVer 10.1.12.index	OCTET STRING	RO	4	ファームウェアバージョン	–	
HwVer 10.1.13.index	OCTET STRING	RO	4	ハードウェアバージョン	–	
OccupiedSlot 10.1.14.index	INTEGER	RO	4	占有スロット数	2	
AliasName 10.1.15.index	OCTET STRING	R/W	63	エリアス名	<i>DCF5002</i>	
SysFormat 20.1.100.index	INTEGER	R/W	4	システムフォーマット	<i>f1080I59=1,</i> f1080P59A=2, f1080P59B=3	
PhaseOffsetH 20.1.101.index	INTEGER	R/W	4	水平方向出力位相	-1920~ 0 ~+1920 (pixel)	
PhaseOffsetV 20.1.102.index	INTEGER	R/W	4	垂直方向出力位相	-600~ 0 ~+600 (line)	
StopAction 20.1.110.index	INTEGER	R/W	4	アニメーション終了時の動作 Black 設定時の KEY は 0 (透明) 出力です	<i>freeze=1,</i> black=2	
Repeat 20.1.111.index	INTEGER	R/W	4	アニメーション・リピート	<i>off=1,</i> on=2	
Pat1StartNo 20.1.200.index	INTEGER	R/W	4	パターン 1 スタートピクチャーNo.	0-1799	
Pat2StartNo 20.1.202.index	INTEGER	R/W	4	パターン 2 スタートピクチャーNo.	0-1799	
Pat3StartNo 20.1.204.index	INTEGER	R/W	4	パターン 3 スタートピクチャーNo.	0-1799	

オブジェクト識別子	SYNTAX	ACCESS	BYTE	内容	Get/Set 項目	Trap
Pat4StartNo 20.1.206.index	INTEGER	R/W	4	パターン 4 スタートピクチャ ャーNo.	0-1799	
Pat5StartNo 20.1.208.index	INTEGER	R/W	4	パターン 5 スタートピクチャ ャーNo.	0-1799	
Pat6StartNo 20.1.210.index	INTEGER	R/W	4	パターン 6 スタートピクチャ ャーNo.	0-1799	
Pat7StartNo 20.1.212.index	INTEGER	R/W	4	パターン 7 スタートピクチャ ャーNo.	0-1799	
Pat8StartNo 20.1.214.index	INTEGER	R/W	4	パターン 8 スタートピクチャ ャーNo.	0-1799	
Pat1Frames 20.1.201.index	INTEGER	R/W	4	パターン 1 フレーム数-1.	0-1799	
Pat2Frames 20.1.203.index	INTEGER	R/W	4	パターン 2 フレーム数-1.	0-1799	
Pat3Frames 20.1.205.index	INTEGER	R/W	4	パターン 3 フレーム数-1.	0-1799	
Pat4Frames 20.1.207.index	INTEGER	R/W	4	パターン 4 フレーム数-1.	0-1799	
Pat5Frames 20.1.209.index	INTEGER	R/W	4	パターン 5 フレーム数-1.	0-1799	
Pat6Frames 20.1.211.index	INTEGER	R/W	4	パターン 6 フレーム数-1.	0-1799	
Pat7Frames 20.1.213.index	INTEGER	R/W	4	パターン 7 フレーム数-1.	0-1799	
Pat8Frames 20.1.215.index	INTEGER	R/W	4	パターン 8 フレーム数-1.	0-1799	
EmbG1En 20.1.220.index : EmbG4En 20.1.223.index	INTEGER	R/W	4	エンベデット音声グループ 1 ~4 設定	off=1,on=2 (初期値 G1,G2=on, G3,G4=off)	
Pat1Audio 20.1.230.index : Pat8Audio 20.1.237.index	INTEGER	R/W	4	音声パターン 1~8 選択	silence=1, wav=2, tone=3	

オブジェクト識別子	SYNTAX	ACCESS	BYTE	内容	Get/Set 項目	Trap
Pat1AmpCh01 20.1.1000.index : Pat1AmpCh16 20.1.1015.index	INTEGER	R/W	4	音声パターン 1 チャンネル 1 ~16 トーン振幅設定 (1dB ス テップ)	-63~- 20 ~0	
Pat2AmpCh01 20.1.1100.index : Pat2AmpCh16 20.1.1115.index	INTEGER	R/W	4	音声パターン 2 チャンネル 1 ~16 トーン振幅設定 (1dB ス テップ)	-63~- 20 ~0	
Pat3AmpCh01 20.1.1200.index : Pat3AmpCh16 20.1.1215.index	INTEGER	R/W	4	音声パターン 3 チャンネル 1 ~16 トーン振幅設定 (1dB ス テップ)	-63~- 20 ~0	
Pat4AmpCh01 20.1.1300.index : Pat4AmpCh16 20.1.1315.index	INTEGER	R/W	4	音声パターン 4 チャンネル 1 ~16 トーン振幅設定 (1dB ス テップ)	-63~- 20 ~0	
Pat5AmpCh01 20.1.1400.index : Pat5AmpCh16 20.1.1415.index	INTEGER	R/W	4	音声パターン 5 チャンネル 1 ~16 トーン振幅設定 (1dB ス テップ)	-63~- 20 ~0	
Pat6AmpCh01 20.1.1500.index : Pat6AmpCh16 20.1.1515.index	INTEGER	R/W	4	音声パターン 6 チャンネル 1 ~16 トーン振幅設定 (1dB ス テップ)	-63~- 20 ~0	
Pat7AmpCh01 20.1.1600.index : Pat7AmpCh16 20.1.1615.index	INTEGER	R/W	4	音声パターン 7 チャンネル 1 ~16 トーン振幅設定 (1dB ス テップ)	-63~- 20 ~0	

オブジェクト識別子	SYNTAX	ACCESS	BYTE	内容	Get/Set 項目	Trap
Pat8AmpCh01 20.1.1700.index : Pat8AmpCh16 20.1.1715.index	INTEGER	R/W	4	音声パターン 8 チャンネル 1 ~16 トーン振幅設定 (1dB ステップ)	-63~- 20 ~0	
Pat1FreqCh01 20.1.2000.index : Pat1FreqCh16 20.1.2015.index	INTEGER	R/W	4	音声パターン 1 チャンネル 1 ~16 トーン周波数設定	silence=1, f400Hz=2, f800Hz=3, f1000Hz=4 , f2000Hz=5	
Pat2FreqCh01 20.1.2100.index : Pat2FreqCh16 20.1.2115.index	INTEGER	R/W	4	音声パターン 2 チャンネル 1 ~16 トーン周波数設定	silence=1, f400Hz=2, f800Hz=3, f1000Hz=4 , f2000Hz=5	
Pat3FreqCh01 20.1.2200.index : Pat3FreqCh16 20.1.2215.index	INTEGER	R/W	4	音声パターン 3 チャンネル 1 ~16 トーン周波数設定	silence=1, f400Hz=2, f800Hz=3, f1000Hz=4 , f2000Hz=5	
Pat4FreqCh01 20.1.2300.index : Pat4FreqCh16 20.1.2315.index	INTEGER	R/W	4	音声パターン 4 チャンネル 1 ~16 トーン周波数設定	silence=1, f400Hz=2, f800Hz=3, f1000Hz=4 , f2000Hz=5	
Pat5FreqCh01 20.1.2400.index : Pat5FreqCh16 20.1.2415.index	INTEGER	R/W	4	音声パターン 5 チャンネル 1 ~16 トーン周波数設定	silence=1, f400Hz=2, f800Hz=3, f1000Hz=4 , f2000Hz=5	
Pat6FreqCh01 20.1.2500.index : Pat6FreqCh16 20.1.2515.index	INTEGER	R/W	4	音声パターン 6 チャンネル 1 ~16 トーン周波数設定	silence=1, f400Hz=2, f800Hz=3, f1000Hz=4 , f2000Hz=5	

オブジェクト識別子	SYNTAX	ACCESS	BYTE	内容	Get/Set 項目	Trap
Pat7FreqCh01 20.1.2600.index : Pat7FreqCh16 20.1.2615.index	INTEGER	R/W	4	音声パターン 7 チャンネル 1 ~16 トーン周波数設定	silence=1, f400Hz=2, f800Hz=3, f1000Hz=4 , f2000Hz=5	
Pat8FreqCh01 20.1.2700.index : Pat8FreqCh16 20.1.2715.index	INTEGER	R/W	4	音声パターン 8 チャンネル 1 ~16 トーン周波数設定	silence=1, f400Hz=2, f800Hz=3, f1000Hz=4 , f2000Hz=5	
Gpi0Func 20.1.3000.index : Gpi7Func 20.1.3007.index	INTEGER	R/W	4	GPI 機能設定	non=1 , pat1Start=2, pat2Start=3, pat3Start=4, pat4Start=5, pat5Start=6, pat6Start=7, pat7Start=8, pat8Start=9, pat1Stop=10, pat2Stop=11 pat3Stop=12, pat4Stop=13 pat5Stop=14, pat6Stop=15 pat7Stop=16, pat8Stop=17	
Gpo0Func 20.1.3010.index : Gpo7Func 20.1.3017.index	INTEGER	R/W	4	GPO 機能設定	non=1 , pat1Animation=2, pat2Animation=3, pat3Animation=4, pat4Animation=5, pat5Animation=6, pat6Animation=7, pat7Animation=8, pat8Animation=9	
AnimationStart 20.1.4000.index	INTEGER	R/W	4	画像を内部メモリーに展開 後、アニメーションをスター トする動作	non=1 , pat1Start=2, pat2Start=3, pat3Start=4, pat4Start=5, pat5Start=6, pat6Start=7, pat7Start=8, pat8Start=9	
Verify 20.1.4001.index	INTEGER	R/W	4	画像を内部メモリーに展開 後、バリファイする動作	off=1 , on=2	
AlarmEnIntComm 20.1.8000.index	INTEGER	R/W	4	内部バス通信エラーアラーム イネーブル	disable=1 , enable=2	

オブジェクト識別子	SYNTAX	ACCESS	BYTE	内容	Get/Set 項目	Trap
AlarmEnRefUnlock 20.1.8001.index	INTEGER	R/W	4	REF アンロックアラームイネーブル	disable=1 , enable=2	
AlarmEnCpuHighTemp 20.1.8002.index	INTEGER	R/W	4	CPU 温度アラームイネーブル	disable=1 , enable=2	
TrapEnRefUnlock 20.1.8050.index	INTEGER	R/W	4	REF アンロックトラップイネーブル	disable=1 , enable=2	
TrapEnAnimation 20.1.8051.index	INTEGER	R/W	4	アニメーション スタート/ ストップトラップイネーブル	disable=1 , enable=2	
TrapEnCpuHighTemp 20.1.8052.index	INTEGER	R/W	4	CPU 温度トラップイネーブル	disable=1 , enable=2	
CpuTemperatureThresh old 20.1.8080.index	INTEGER	R/W	4	CPU 温度アラームしきい値	-40~ 75 ~125	
SetDefault 20.1.9000.index	INTEGER	R/W	4	設定値の初期化	no=1 , yes=2	
ConfigFileWrite 20.1.9001.index	INTEGER	R/W	4	コンフィグ設定ファイルへ設定値の書き込み	no=1 , yes=2	
Ref 30.1.100.index	INTEGER	RO	4	REF のステータス	unknown=1, f525i59=2, f1080i59=3	
Animation 30.1.101.index	INTEGER	RO	4	アニメーションのステータス	stop=1, pat1Animation=2, pat2Animation=3, pat3Animation=4, pat4Animation=5, pat5Animation=6, pat6Animation=7, pat7Animation=8, pat8Animation=9	○
Dipsw2 30.1.102.index	INTEGER	RO	4	Dipsw2 の設定 ON=1、OFF=0	0~255	
Dipsw4 30.1.103.index	INTEGER	RO	4	Dipsw4 の設定 ON=1、OFF=0	0~63	
CpuTemperature 30.1.200.index	INTEGER	RO	4	CPU 温度	-40~125	○
AlarmIntCommErr 30.1.201.index	INTEGER	RO	4	内部バス通信エラーアラーム ステータス	noErr=1, err=2	
AlarmRefUnlock 30.1.202.index	INTEGER	RO	4	REF 入力アンロックアラーム ステータス	lock=1, unlock=2	○

オブジェクト識別子	SYNTAX	ACCESS	BYTE	内容	Get/Set 項目	Trap
SdCardErrorStatus 20.1.69.index	INTEGER	RO	4	SD カードエラー	noErr=1, err=2	○
SdCardMount, 20.1.70.index	INTEGER	RO	4	SD カードマウント状態	mounted=1, removed=2, mountErr=3	
ModuleConfigFileLoa ded 20.1.80.index	INTEGER	RO	4	コンフィグファイル	waiting=1, loaded=2, missing=3, parseErr=4	
ImageFileLoadFail 20.1.88.index	INTEGER	RO	4	画像ファイルロード失敗数	0~1800	
ImageFileLoadSucce ss 20.1.89.index	INTEGER	RO	4	画像ファイルロード成功数	0~1800	
ImageFileVerifyFail 20.1.90.index	INTEGER	RO	4	画像ファイルベリファイ失敗 数	0~1800	
ImageFileVerifySucce ss 20.1.91.index	INTEGER	RO	4	画像ファイルベリファイ成功 数	0~1800	
WaveFileLoadFail 20.1.92.index	INTEGER	RO	4	音声ファイルロード失敗数	0~8	
WaveFileLoadSucce s 20.1.93.index	INTEGER	RO	4	音声ファイルロード成功数	0~8	
WaveFileVerifyFail 20.1.94.index	INTEGER	RO	4	音声ファイルベリファイ失敗 数	0~8	
WaveFileVerifySucce ss 20.1.95.index	INTEGER	RO	4	音声ファイルベリファイ成功 数	0~8	

Trap 番号	内容
dcf5002TrapRefLock 39.0.1.index	リファレンスがロックしたことを示すトラップ
dcf5002TrapAnimationStop 39.0.2.index	アニメーションがストップしたことを示すトラップ
dcf5002TrapCpuTemperatureBelowThreshold 39.0.3.index	CPU 温度が設定値以下になったことを示すトラップ
dcf5002TrapRefUnlock 39.0.101.index	リファレンスがアンロックしたことを示すトラップ
dcf5002TrapAnimationStart 39.0.102.index	アニメーションがスタートしたことを示すトラップ
dcf5002TrapCpuHighTemperature 39.0.103.index	CPU 温度が設定値以上になったことを示すトラップ

8. コンフィグ設定ファイル・フォーマット

SDカードに“DCF5000_comm.cfg”のファイル名で格納されているファイルがコンフィグ設定ファイルです。1行1パラメーターとなっており、設定コマンド、パラメーターの順に記載します。//以降はコメントとして扱われます。なお、SDカードをフロントモジュールに差し込み、電源投入後、CPUがアクセスするとSDカードアクセスLEDがアクセス中、橙点灯します。読み込み終了時に、読み込みエラーがなかった場合は、消灯、読み込みエラーがあった場合は、点滅いたします。また、コンフィグ設定ファイルの読み込みは、電源投入時に1度のみ行いますので、コンフィグ設定ファイルを修正した場合は、再度電源投入、もしくはDCF5002の抜き差しを行ってください。

記述例)

SYSFORMAT 1080I59 // システムフォーマット 1080I59/1080P59A/1080P59B

以下に、“DCF5000_comm.cfg”の設定コマンド一覧を示します。

設定コマンド	内容	設定パラメーター	Default
SYSFORMAT	システムフォーマット	1080I59/1080P59A/1080P59B	1080I59
PHASE_OFFSET_H	水平方向出力位相	-1920～+1920 (pixel)	0
PHASE_OFFSET_V	垂直方向出力位相	-600～+600 (line)	0
STOP_ACTION	アニメーション終了時の動作 BLACK 設定時の KEY は 0 (透明) 出力です。	FREEZE/BLACK	FREEZE
REPEAT	アニメーション・リピート	ON: リピートする、 OFF: リピートしない	OFF
PAT1_START_No : PAT8_START_No	パターン 1～8 スタートピクチャーNo.	0～1799	0
PAT1_FRAMES : PAT8_FRAMES	パターン 1～8 フレーム数-1	0～1799	0
EMB_G1_EN	エンベデット・オーディオ・グループ 1 設定	ON: 出力する、 OFF 出力しない	ON
EMB_G2_EN	エンベデット・オーディオ・グループ 2 設定	ON: 出力する、 OFF 出力しない	ON
EMB_G3_EN	エンベデット・オーディオ・グループ 3 設定	ON: 出力する、 OFF 出力しない	OFF
EMB_G4_EN	エンベデット・オーディオ・グループ 4 設定	ON: 出力する、 OFF 出力しない	OFF
PAT1_AUDIO : PAT8_AUDIO	音声パターン 1～8 選択	SILENCE/WAV/TONE	TONE
PAT1_CH01_AMP : PAT8_CH16_AMP	音声パターン 1～8、チャンネル 1～16 トーン振 幅設定(1dB ステップ)	-63～0	-20

設定コマンド	内容	設定パラメーター	Default
PAT1_CH01_FREQ : PAT8_CH16_FREQ	音声パターン1～8、チャンネル1～16 トーン周波数設定	SILENCE/400/800/1000/2000 (Hz)	1000
GPI0_FUNC : GPI7_FUNC	GPI 機能設定	PAT1_START～PAT8_START/ PAT1_STOP～PAT8_STOP/NON	NON
GPO0_FUNC : GPO7_FUNC	GPO 機能設定	PAT1_ANIMATION～ PAT8_ANIMATION/NON	NON
VERIFY	画像、音声ファイルの内部メモリ展開後のベリファイ動作	OFF:ベリファイ無し ON:ベリファイ実施	OFF
ANI_START	画像を内部メモリ展開後、アニメーションをスタートするパターンを選択	PAT1～PAT8/NON	NON

9. 画像ファイル、音声ファイルの格納

現在サポートしているフォーマットはα付き非圧縮 tga ファイルです。SD カードの data ディレクトリー下に 0000.tga~1799.tga の固定ファイル名で格納します。画像の指定は、0~1799 番号で指定します。ファイルは任意の番号から開始できますが、アニメーションする場合は連続したファイル名になるように配置してください。

画像ファイルの登録は、オプションの「DCF5002 設定アプリケーション」で行います。操作方法は「DCF5002 設定アプリケーション・取扱説明書」を参照してください。

現在サポートしている音声ファイルは非圧縮 WAVE ファイルフォーマット、16/24 ビット、サンプリング周波数 48kHz、チャンネル数：モノラルもしくはステレオ (2ch)、総時間 40 分の 8 ファイルまでです。SD カードの data ディレクトリー下に audio1.wav~audio8.wav の固定ファイル名で格納します。音声ファイルの登録は、オプションの「DCF5002 設定アプリケーション」で行います。操作方法は「DCF5002 設定アプリケーション・取扱説明書」を参照してください。

10. コネクタ ピンアサイン表

外部機器からアニメーション及び、静止画出力のスタート/ストップがリモート制御できます。

切替制御は、DCF5002 背面の P-IN で行い、P-OUT には現在送出している各パターンに対応したタリ-を出力します。

1) P-IN

1	GPI0	6	GPI5	11	Reserved
2	GPI1	7	GPI6	12	Reserved
3	GPI2	8	GPI7	13	Reserved
4	GPI3	9	Reserved	14	Reserved
5	GPI4	10	Reserved	15	GND

GPI0~GPI7 メーク接点入力(+3.3Vロジック回路受け)

各ピンの機能設定は、コンフィグ設定ファイルの内容で設定されます。

2)P-OUT

1	GPO0	6	GPO5	11	Reserved
2	GPO1	7	GPO6	12	Reserved
3	GPO2	8	GPO7	13	Reserved
4	GPO3	9	Reserved	14	Reserved
5	GPO4	10	Reserved	15	GND

GPO0~GPO7 オープンコレクタ出力(24V/30mA MAX)

各ピンの機能設定は、コンフィグ設定ファイルの内容で設定されます。

1 1. 定格および電気的特性

FILL 出力	対応フォーマット(映像)	3G-SDI 1080/ 59.94p (レベル A/B) HD-SDI 1080/ 59.94i
	対応フォーマット(音声)	48kHz sampling 16bit ・WAV ファイル 16/24ビット 非圧縮 2ch ・トーン信号 16ch 周波数 : SILENCE/400/800/1000/2000 Hz 選択 振幅 : 0~-63 dBFS 1dB ステップで設定可
	コネクタ	BNC×2
	出力レベル、インピーダンス	0.8 Vp-p 75 Ω
KEY 出力	対応フォーマット(映像)	3G-SDI 1080/ 59.94p (レベル A/B) HD-SDI 1080/ 59.94i
	コネクタ	BNC×2
	出力レベル、インピーダンス	0.8 Vp-p 75 Ω
P-IN	コネクタ	高密度 Dsub15P メス×1 ※適合プラグ : D02-M15PG-N-0 (JAE)
	用途	アニメーション スタート/ストップ
P-OUT	コネクタ	高密度 Dsub15P メス×1 ※適合プラグ : D02-M15PG-N-0 (JAE)
	用途	アニメーションパターン番号
占有スロット数	2 スロット	
動作環境	0 °C ~ 40 °C 20 % ~ 85 % (結露無きこと)	
電源	DC 12V	
消費電力	15W	
外形寸法	398.5 x 88 mm	
質量	0.3kg	

1 2. お問い合わせ

株式会社 コスミックエンジニアリング

Address : 〒191-0065 東京都日野市旭が丘 3-2-11

TEL: 042-586-2933 (代表)

042-586-2650 (SI 部)

FAX : 042-584-0314

URL: <https://www.cosmic-eng.co.jp/>

E-Mail:c1000@cosmic-eng.co.jp